

水戸市(みとし)

						法人番号	4000020082015
	市章					地域指定	
	〒 310-8610 〈住所〉水戸市中央一丁目4番1号 〈TEL〉029-224-1111 〈FAX〉 029-228-2825 〈HP〉https://www.city.mito.lg.jp 〈e-mail〉gyoukaku@city.mito.lg.jp					一部事務組合加入事業	
	類型 中核市 地方公共団体コード 082015 面積 217.32 km ²					公営企業 ※令和7年3月31日現在	
						法適用(上水 公共下水 特定環境下水 農業集落排水) 法非適用(宅造 市場 駐車場)	

<行政組織>

①長等(令和7年5月1日現在)

長	たかはし やすし 高橋 靖 (59 歳)	任 期	令和9年5月28日
		就任回数	4 期目
副市長	小田木 健治/荒井 宰/欠員		

②議会(令和7年5月1日現在)

議 長	大津 亮一	副議長	高倉 富士男
任 期	令和9年5月28日	条約定数	28 人
議議員数	28 人	議議員数	28 人
党 派 別	自民4人、公明5人、共産3人、立憲民主3人、国民民主1人、維新1人、参政1人、無所属10人		

③職員数(令和6年4月1日現在)

全職員数	普通会計関係		公営事業 会計関係		
	うち一般行政関係				
2,045	1,796	1,295		249	
一般行政職の 平均給料月額	3,132 百円	ラスパイレ ス指数	98.9	地域手当 補正後 ラス指数	98.9
全職員数の 推 移	令和3年4月1日	令和4年4月1日		令和5年4月1日	
	2,056	2,062		2,063	

④機構図(令和7年4月1日現在)

<市長><副市長><秘書課、政策企画課、交通政策課、デジタルイノベーション課、 みとの魅力発信課	
総 務 部	総務法制課、行政経営課、人事課、財産活用課、市民課
財 務 部	財政課、契約検査課
一税務事務所	市民税課、資産税課、収税課
市民協働部	市民生活課、防災・危機管理課、生活安全課、文化交流課、スポーツ課、体育施設整備課、男女平等参画課
生活環境部	環境保全課、衛生事業課、ごみ減量課、廃棄物対策課、清掃事務所
福 祉 部	福祉総務課、生活福祉課、障害福祉課、高齢福祉課、福祉指導課、介護保険課
こども部	こども政策課、子育て支援課、幼児保育課
保健医療部	保健総務課、保健衛生課、健康づくり課、感染症対策課
一保健所	国保年金課
産業経済部	商工課、観光課、農政課、農業環境整備課、農産振興課、公設地方卸売市場
建 設 部	建設計画課、道路管理課、道路建設課、生活道路整備課、河川都市排水課、建築課、土木補修事務所、内原建設事務所
都市計画部	都市計画課、建築指導課、公園緑地課、市街地整備課、住宅政策課
<会計管理者><会計課	
<消防局長><消防総務課、火災予防課、消防救助課、救急課	
消 防 局	
一 北消防署、南消防署	
<上下水道事業管理者><水道総務課、経理課、水道整備課、給水課、浄水管理事務所	
水 道 部	水道総務課、下水道計画課、下水道整備課、下水道施設管理事務所
<教育長><教育企画課、学校管理課、学校保健給食課、学校施設課、生涯学習課、歴史文化財課	
教 育 部	中央図書館
一総合教育研究所一教育研究課	
<議会>議事事務局一 総務課、議事課	
<行政委員会>選挙管理委員会事務局、監査委員事務局、農業委員会事務局	

<概要>

①沿革

明治22年4月1日	市制施行
昭和32年6月1日	編入 飯富村 国田村
昭和33年4月1日	編入 赤塚村
平成4年3月3日	編入 常澄村
平成17年2月1日	編入 内原町

②地勢・風土等

首都東京から約100km隔たり、関東平野の北東端に位置する茨城県の県庁所在地であり、令和2年4月1日からは、県内初の中核市となった。	
水戸の未来を創っていく全てのこどもたちをまち全体で育むことに最重点で取り組みながら、豊かな暮らしを実現する経済発展、だれもが安心して暮らせる環境づくりを進め、「こども育む くらし楽しむ みらいに躍動する 魁(さきがけ)のまち・水戸」の実現を目指している。	

③人口・世帯数

区分		国勢調査			常住人口 (令和7年4月1日)
		平成22年	平成27年	令和2年	
人口	男	130,918	132,799	132,537	130,281
	女	137,832	137,984	138,148	135,302
	合計	268,750	270,783	270,685	265,583
世帯数		112,099	117,590	122,598	127,149

④有権者数(令和7年3月3日現在) ⑤高齢人口割合 (R7.1.1住基人口)

有権者数	男	女	計	高齢人口割合
	109,176	115,283	224,459	
				27.4 %

<産業・経済>

①生産・所得(令和4年度)

市町村内総生産	13,827 億円	住民所得	10,317 億円
		人口1人当り住民所得	3,828 千円

②産業構造 (百万円・人)

区分	総生産額(令和4年度)	就業人口(令和2年国調)	
第1次	6,118	0.4 %	2,892 2.3 %
第2次	158,313	11.4 %	23,135 18.7 %
第3次	1,204,144	87.1 %	97,991 79.0 %
総額・総数	1,382,743	—	124,018 —

③農業・工業・商業 (人・百万円)

農業 (令和2年2月1日)	農家数	主業農家数	農業就業人口
	3,646	270	4,977
製造業 (令和5年6月1日)	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (R4.1.1~12.31)
	240	5,910	160,314
卸・小売業 (令和4年6月1日)	事業所数	従業者数	年間販売額 (R3.1.1~12.31)
	2,717	25,745	1,568,693

④特産物

納豆、水戸の梅、のし梅、梅干し、吉原殿中、シェーブルチーズ、水戸藩らーめん、地酒・梅酒、うなぎ、スタミナらーめん、あんこう料理、水府提灯、常陸牛
--

＜財政状況＞

①決算収支

(千円・%)

区分	令和4年度決算	令和5年度決算	増減率
歳入	140,461,271	124,150,711	△ 11.6
歳出	135,235,114	121,573,846	△ 10.1
形式収支	5,226,157	2,576,865	－
実質収支	4,259,081	1,542,673	－
単年度収支	△ 1,790,273	△ 2,716,408	－
実質単年度収支	△ 659,069	△ 3,316,639	－

②主な歳入・歳出(令和5年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	124,151	－	△ 16,310	△ 11.6
地方税	42,210	34.0	120	0.3
地方交付税	11,360	9.2	866	8.3
国庫支出金	28,033	22.6	△ 4,609	△ 14.1
地方債	7,520	6.1	△ 11,712	△ 60.9
うち臨財債	1,580	1.3	△ 1,076	△ 40.5
その他	35,028	28.1	△ 975	△ 2.7
うち繰入金	3,427	2.8	1,337	64.0
歳出	121,574	－	△ 13,661	△ 10.1
義務的経費	67,954	55.9	2,341	3.6
人件費	18,353	15.1	574	3.2
扶助費	39,074	32.1	1,832	4.9
公債費	10,527	8.7	△ 65	△ 0.6
投資的経費	12,264	10.1	△ 13,489	△ 52.4
普通建設事業費	12,259	10.1	△ 13,494	△ 52.4
うち補助	5,721	4.7	△ 6,947	△ 54.8
うち単独	6,485	5.3	△ 6,539	△ 50.2
その他の経費	41,356	34.0	△ 2,513	△ 5.7
うち繰出金	8,642	7.1	△ 240	△ 2.7

③主要指標(令和5年度)

・健全化判断基準

実質赤字比率	－ % (11.25)
連結実質赤字比率	－ % (16.25)
実質公債費比率	9.3 % (25.0) [6.6]
将来負担比率	128.1 % (350.0) [23.3]

・普通会計に関する主な指標

財政力指数(令和6年度)	0.780	[0.670]
経常収支比率	98.1 %	[92.6]
標準財政規模(令和6年度)	62,942 百万円	[16,772]
地方債現在高(A)	146,687 百万円	[25,447]
債務負担行為支出予定額(B)	38,679 百万円	[4,978]
積立金現在高(C)	6,012 百万円	[7,929]
将来にわたる財政負担(D=A+B-C)	179,354 百万円	[22,496]

※1 ()は早期健全化基準、[]は県平均値

※2 県平均のうち実質公債費率及び将来負担比率は加重平均、それ以外は単純平均

④市町村税の状況(令和5年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率 []は県平均値
市町村民税・個人 (構成比)	17,578,426 (40.7)	17,227,593 (40.8)	98.0 [97.2]
市町村民税・法人 (構成比)	3,795,306 (8.8)	3,611,842 (8.6)	95.2 [98.6]
固定資産税 (構成比)	17,133,105 (39.7)	16,776,129 (39.7)	97.9 [97.3]
市町村税合計 (国保除く)	43,164,336	42,209,656	97.8 [97.4]

＜公共施設整備状況＞(令和5年度) ※1は令和6年度

小学校 ※1	34 校	体育館	6 か所
中学校 ※1	18 校	プール	8 か所
義務教育学校 ※1	1 校	児童館	1 か所
幼稚園 ※1	22 園	老人福祉施設	212 か所
保育所 ※1	60 か所	病院・一般診療所	267 か所
認定こども園 ※1	20 園	道路改良率	43.9 %
図書館	6 か所	道路舗装率	85.0 %
公営住宅	3,570 戸	上水道等普及率	99.4 %
公民館等	2 か所	污水处理普及率	93.7 %

＜主要施策等＞

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算 事業費
重点プロジェクト 「みとっこ未来プロジェクト」の推進	R6 ～ R10	小・中学校給食費の無償化、保育料の軽減等の経済的負担軽減策の実施、相談・支援の充実を図る。	年額 4,946
重点プロジェクト 「若い世代の移住・定住加速プロジェクト」の推進	R6 ～ R10	若い世代が挑戦・活躍できるよう、多様な働く場の創出、シティプロモーションの充実を図る。	年額 561
学び場の環境改善事業	H27 ～	小・中学校施設の長寿命化改良事業に取り組みとともに、小・中学校屋内運動場への空調設備の設置を進めるなど、こどもたちが快適に授業や部活動に取り組める環境の確保・充実を図る。	年額 2,974
稼げる観光まちづくり事業	R6 ～ R10	インバウンド観光やコンベンションの誘致、宿泊型・滞在型観光等を推進することにより、来訪者の消費を促進し、経済の活性化を図る。	年額 28
医療機関開設等補助事業	R7	小児科や産婦人科の医療を提供する医療機関の開設又は増改築等に対する支援を通して、医療提供体制の維持・確保を図る。	30

②今後の主要課題・特色ある行政等

＜主要課題＞ ・子育て世帯の負担軽減、相談・支援の充実、こどもが活動しやすい環境づくり ・切れ目のない創業・スタートアップ支援、若い世代の「みどりターン」の促進強化
＜特色ある行政＞ ・こどもを生み育てやすい環境づくり(子育て世帯に寄り添った支援、子育て世帯が安心して働ける環境づくり等) ・個性を伸ばす教育の推進(水戸スタイルの教育、快適な学習環境の整備等) ・企業が立地しやすい環境づくり(企業誘致コーディネーターによるきめ細かな支援、サテライトオフィス立地の促進、新たな誘致先用地の確保等) ・MitoriOを中心とした新たなにぎわいづくり(水戸市民会館を核としたコンベンション誘致、水戸芸術館と水戸市民会館の連携による芸術文化の創造・発信等) ・持続可能な都市構造の構築(都市核の機能強化、公共交通・自転車の利用促進等) ・市民一人一人の健康づくり(日頃からの健康づくり、こころの健康づくり等) ・地域の支えあい、助けあいの推進(地域福祉推進体制の充実等) ・危機管理・防災対策の充実(市民協働による地域防災の推進等) ・交通安全・防犯の充実(通学路における歩道整備、犯罪被害者支援の充実等) ・若者、事業者との共創による地域課題の解決(若者との協働による政策立案、課題解決型の民官共創の推進等) ・ゼロカーボン・エコシティの実現に向けた取組の推進(脱炭素型ライフスタイルの普及促進、ごみの減量化・再資源化の推進等)